

お手入れ方法

使用後は、必ずその日のうちにお手入れしてください。
お手入れするときは、柔らかいスポンジでおこなってください。

本体(外側・内側)のお手入れ

本体は食器用洗剤を薄めたぬるま湯で柔らかいスポンジ・ブラシで洗った後、水洗いしてください。
水分を拭き取り、十分に乾燥させてください。

ふた(コップ)・中栓

ふた(コップ)、中栓は丸洗いでできます。スポンジで洗った後、水洗いしてください。
水分を拭き取り、十分に乾燥させてください。

パッキン

パッキンを中栓から取りはずし、ぬるま湯で丸洗いし、
乾いた布で水分を拭き取ってください。

△お手入れ上の注意

- ご使用後は、必ずきれいに洗ってください。
お手入れが不十分だと、におい、汚れ、パッキンの変色の原因となるおそれがあります。
- 本体を洗った後は、すぐに水分を拭き取ってください。
水滴の跡が残ったり、サビやものを汚す原因となります。
- シンナー、クレンザー、金属たわし、化学雑巾などは使用しないでください。
キズやサビ、破損の原因になります。
- 本体やふた(コップ)、中栓の煮沸、及び食器洗浄機や食器乾燥機などは
使用しないでください。
変形や漏れの原因になります。
- スポーツ飲料を入れた時は、使用後早めにお手入れをしてください。
においの付着やサビ等の原因になります。
- 本体・ふた(コップ)、中栓のつけ置き洗いはしないでください。
- ふた(コップ)、中栓を本体に取り付けたままお手入れしないでください。
お手入れの際はそれぞれ取りはずした状態でおこなってください。
- 長時間ご使用にならない場合は、汚れをきれいに洗い落とし
完全に乾燥させてから清潔な場所で保管してください。
- 塩素系漂白剤は使用しないでください。
サビ、破損の原因になります。

パッキンの取り付け方

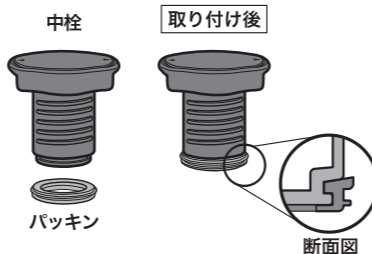
正しく取り付けられていないと、漏れの原因になります。
お手入れなどで、パッキンを取りはずしたあとは、正しく取り付けください。

パッキン

パッキンの形状を確認の上、右図の
ように中栓の溝に合わせてしっかり
取り付けください。
取り付けたら指で押し、浮き上がっ
ている部分がないことを確認して
ください。

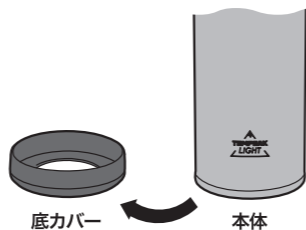
注意:パッキン位置、形状がことなることが
ございます。現物の確認をお願いし
ます。

注意:熱いものを入れたまま長時間放置
すると中栓をはずす際、パッキンが
はずれることがあります。



底カバー

底カバーは取りはずせません。
洗う場合は、はずして綺麗に洗い、
十分に水分がなくなってから取り
付けてください。



パッキンは消耗品です。

約1年間を目安にご確認いただき、作動がスムーズでなかったり、表面のザラつきや
損傷がある場合は交換してください。消耗のある場合は、品番をお確かめのうえ、
表示者までお問い合わせください。

赤い斑点・ザラザラが付着した場合

ボトル内側にサビのような赤い斑点や、
ザラザラしたものが付着した場合には...

サビのような赤い斑点ができた場合

水分に含まれる鉄分などが付着したものです。食酢を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れて、30分
ほど放置した後、柔らかいスポンジ・ブラシなどで、内びんの内壁をよく洗ってください。
食酢が残らないようにきれいな水でよくすすいでください。

ザラザラしたものが付着した場合

水に含まれるカルシウムが付着したものです。クエン酸を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れて、
ふた(コップ)、中栓を取り付けず、3時間程放置した後に柔らかいスポンジ・ブラシなどで、内びん
の内壁をよく洗ってください。クエン酸が残らないようにきれいな水でよくすすいでください。

製品仕様

材料の種類		実容量	保温効力(6時間)	保冷効力(6時間)
本 体	内びん/ステンレス鋼	370ml	77℃以上	6℃以下
	胴 部/ステンレス鋼 (アクリル樹脂塗装)	500ml	81℃以上	6℃以下
	口 金/ステンレス鋼	750ml	84℃以上	6℃以下
ふた(コップ)	ポリプロピレン			
中 栓	ポリプロピレン			
パ ッ キ ン	シリコーンゴム			
底 カ バ ー	シリコーンゴム			

*保温効力とは室温20℃±2℃において製品に熱湯を中栓の
下端まで入れ、熱湯が95℃±1℃になったとき、中栓・ふた
(コップ)をして縦置きにした状態で6時間放置した場合にお
けるその湯の温度です。

*保冷効力とは室温20℃±2℃において製品に冷水を中栓の
下端まで入れ、水温が4℃±1℃になったとき、中栓・ふた
(コップ)をして縦置きにした状態で6時間放置した場合にお
けるその水の温度です。

MADE IN CHINA

お問い合わせ

品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合はご使用にならないで、
お買い求めの販売店または下記お客様相談窓口までご連絡ください。

表示者 株式会社アトラス
〒192-0046
東京都八王子市明神町4-7-15 落合ビル2F

お客様
相談窓口

TEL. 042-660-8870
受付時間/9:00~18:00月~金曜日
(祝日・弊社休業日を除く)
<https://www.atlas-scm.jp/>

Atlas

TEMPEAK
LIGHT

超保温軽量ボトル

370ml,500ml,750ml

取扱説明書

TEMPEAK LIGHT
シリーズ

このたびは、当社のステンレスマグボトルをお買い
上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用になる前に、この説明書を最後まで必ず
お読みいただき、正しく安全にご使用いただき
ますよう、お願いいたします。
また、本書は、万一ご使用中にわからなくなっ
たときに役に立ちますので、いつでもみられる
ところに大切に保管してください。

ご使用前に

- はじめてご使用になる前に本体のキズ・凹み、
ふた(コップ)、中栓のひび割れなどの不具合
がないことをご確認ください。
- 底面の製造ロットシールは、はがさないでくだ
さい。
- はじめてご使用になるときは、本体内側・ふた
(コップ)、中栓を食器用洗剤をつけたスポンジ
などでよく洗ってください。

*説明中のイラストは実際のものとは異なる場合があります。
また品質向上・改良のため、予告なく仕様・デザインなど
を変更することがありますのでご了承ください。

●各部のなまえ

ふた(コップ)

中栓

パッキン

口金

本体

底カバー

ご使用上の注意



注意

- 乳幼児の手の届くところには置かないでください。やけどの原因となります。
- 飲みものの保温・保冷以外の目的には絶対に使用しないでください。
- 直接飲まずに必ずふた(コップ)を使用してください。やけどやものを汚す原因になります。
- 熱い飲みものをに入れて本体外側が熱くなったり、冷たい飲みものを入れて結露する場合は、構造上不具合のある可能性がありますので使用しないでください。

- 熱い飲みものを入れた場合、次の点を必ずお守りください。
 - 熱い飲みものをに入れても本体外側は断熱効果により熱くはなりません。熱くなる場合は使用しないでください。(やけどのおそれがあります)
 - 傾けた状態、または顔を近づけた状態でふた(コップ)、中栓を開けないでください。内圧が上がると、飲みものが急激に出たり、飛散したりしてやけどの原因になります。
 - 本体を急に傾けないでゆっくりと注いでください。急に傾けると、飲みものが勢よく出てやけどなどの原因になります。

- 飲みものの量は、取扱説明書4ページ右下の図を参考にしてください。入れすぎるとふた(コップ)、中栓が開かなくなったり、閉めたときに飲みものが溢れ出す原因になります。また、使用中に漏れ、やけどやものを汚す原因になります。

- 大きな氷を入れる場合は押し込まず小さく砕いて入れてください。キズや溢れる原因となります。

- パッキンが正しく取り付けられていることを確認してご使用ください。飲みものが漏れ、やけどやものを汚す原因になります。中栓、パッキンの取りはずしの際は粉塵及び未装着に注意してください。

- ふた(コップ)、中栓を閉めるときは、本体を傾けたり揺らしたりしないでください。飲みものが溢れ出す原因になります。また漏れて、やけどやものを汚す原因になります。

- 持ち運ぶ前にふた(コップ)、中栓が確実に閉まっていることを確認してください。閉め方が不十分ですと、傾けた場合飲みものが漏れ、やけどやものを汚す原因になります。

- ストープやコンロなど火気のそばに近づけないでください。やけどや製品の变形や変色の原因になります。

- 電子レンジで加熱しないでください。火花が飛び危険です。ケガや事故、破損の原因になります。
- 冷凍庫には入れないでください。

- 本体の口金に熱いやかんなどをあてないでください。口金の变形・キズ、転倒してやけどなどの原因となります。

- 飲み終わったら、本体を立て、中栓・ふた(コップ)を確実に閉めてください。本体を傾けたりして飲みものが漏れないことを確認してください。
- 飲みものを入れた状態で本体を逆さまにしないでください。

- アルコール類は入れないでください。
- 製品の構造上、湿度が高いときにふた(コップ)、中栓に水滴がつく場合があります。ご注意ください。

- 次のものは絶対に入れしないでください。
 - ドライアイス・炭酸飲料水
内圧が上がると、ふた(コップ)、中栓が開かなくなったり、飲みものが噴き出したり、ふた(コップ)や中栓が破損して飛散することがあります。
 - 牛乳・乳製品・果汁など腐敗しやすいもの
成分の腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、腐敗などによりガスが発生して内圧が上がると、ふた(コップ)や中栓が開かなくなったり、飲みものが噴き出したり、ふた(コップ)、中栓が破損して飛散することがあります。
 - みそ汁、スープなど、塩分や酸を多く含むもの
本体内側にはステンレス鋼を使用していますが、塩分や酸によりサビの原因になります。
 - お茶の葉・果肉
すきまなどにつまり、漏れてやけどやものを汚す原因になります。

- においの強いものを入れると、本体やパッキンにおいが残る場合がありますが、品質上問題はありません。お手入れのしかたに従って汚れやおいを落とし、十分に乾燥させてください。

- 飲みものを入れた状態で長く放置しないでください。成分の腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、腐敗などによりガスが発生して内圧が上がると、ふた(コップ)、中栓が開かなくなったり、飲みものが噴き出したり、ふた(コップ)、中栓が破損して飛散することがあります。

- お茶などは早めにお飲みください。長時間保存するとお茶の色や味が変わります。

- 落としたり、ぶつけたりして強い衝撃を与えないでください。変形や割れ、保温・保冷不良の原因になります。また、ふた(コップ)、中栓の破損原因になります。

- 改造・修理・分解は絶対に行わないでください。破損、事故の原因となります。

- バッグなどに入れるときは、本体を縦に置いてください。万一の漏れを防ぎます。

- パソコン・デジタルカメラなどの精密機器と一緒に持ち運ぶのはやめてください。万一、内容物が漏れた場合、精密機器の破損の原因になるおそれがあります。

- 持ち運ぶ際、次の点を必ず守ってください。持ち運ぶ際は、ふた(コップ)、中栓をきちんと閉め、ボトル本体を持って運んでください。

- 運転中は危険ですので使用しないでください。車内や衣服を汚したり、やけどの原因となります。また、運転者の場合は運転への注意が散漫になり非常に危険です。ドリンクホルダーに入れる場合は、あらかじめホルダーの強度を確認してからご使用ください。強度や固定が不十分ですと破損したり、はずれて落下のおそれがあります。

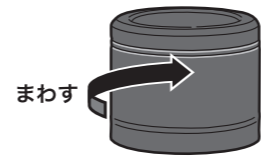
ご使用方法

ご使用の前に

- はじめてご使用になる際は、食器用洗剤でよく洗ってからご使用ください。
- 製品にガタつき、破損などはないか確認してからご使用ください。不具合があった場合、使用しないでください。
- 本体内部で使用する銅ホイルがこすれて、製品を振るとカシャカシャと音がすることがあります。保温(保冷)効果を高めるためのものであり製品の品質上問題はございません。

1 ふた(コップ)、中栓をはずす

ふた(コップ)、中栓を矢印の方向に回してはずしてください。

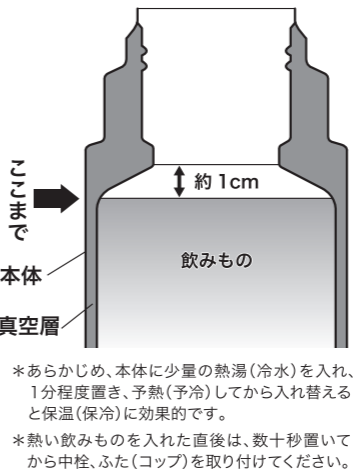


まわす



2 飲みものを入れる

飲みものの量は、下図の → 部までにしてください。入れすぎると中栓を開けたときに中身が溢れる場合があります。入れすぎた場合は、減らしてから、中栓を付けて、ふた(コップ)を開めてください。

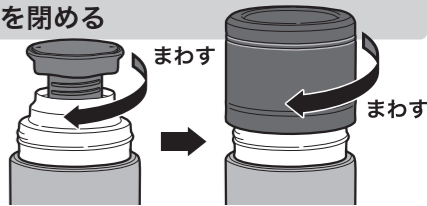


*あらかじめ、本体に少量の熱湯(冷水)を入れ、1分程度置き、予熱(予冷)してから入れ替えると保温(保冷)に効果的です。
*熱い飲みものを入れた直後は、数十秒置いてから中栓、ふた(コップ)を取り付けてください。

3 中栓、ふた(コップ)を閉める

中栓をしっかり閉めてからふた(コップ)を開めてください。

*熱い飲みものを入れた場合、噴き出ることがあります。絶対に振るなどしないでください。



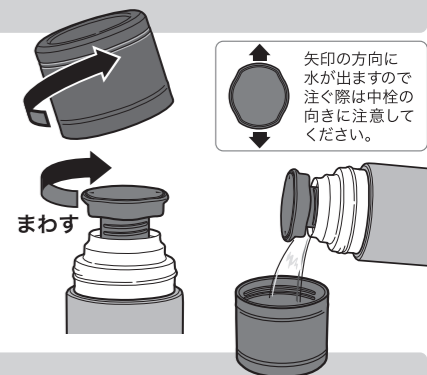
4 飲みものを注ぐ

ふた(コップ)をはずし、中栓を反時計回りに適量まわし、ゆっくり傾けながら飲みものを注いでください。

*熱い飲みものを入れた場合、噴き出ることがあります。絶対に振るなどしないでください。

*圧抜きをする場合や中栓が開きにくくなった場合は、やけどに十分注意して必ず本体を立てた状態で布(タオルなど)をあてて、ゆっくりと開けてください。

*飲み口に残っていた水滴が飛散することがありますので、ご注意ください。



5 注ぎ終わったら

飲み終わったら本体を立て、中栓をしっかり閉めてから、ふた(コップ)を開めてください。

*ふた(コップ)を閉めるときは、本体を傾けたり揺らしたりしないでください。内容物が溢れ出たり、漏れたりして、やけどやものを汚す原因になります。

